



学校だより 7月号

鶴 子

令和8年6月30日(火)

内灘町立鶴ヶ丘小学校

校訓 強く 正しく すこやかに

1学期のしめくくり



校長 関谷 登最宏

梅雨の晴れ間にのぞく青空がまぶしく、夏の訪れを感じる季節になりました。4月の始業式・入学式から始まった1学期も、残すところわずかとなります。体育の授業では、水泳の学習が始まりました。プールからは子どもたちの元気な歓声とパシャパシャと水を捉える心地よい音が響いています。

この3か月、子どもたちは新しい学年やクラス的环境に慣れ、学習や生活に本気で取り組んできました。授業中に真剣にノートに向かう姿、友達の意見を聞いて学びを深める姿、朝の登校時に元気なあいさつを交わす姿、休み時間に元気に運動場を駆け回る姿など、日々の学校生活の中でたくさんの輝く笑顔と成長を見ることができ、大変うれしく思っています。

6月には内灘町の大きな行事として、4年生の町器械運動交歓会と5年生の町音楽会が行われました。4年生の町器械運動交歓会では、子どもたちはマット、跳び箱、鉄棒に分かれ演技を行いました。最初はう



まくできなかった技も、練習を繰り返すたびにきれいにできるようになり、本番では緊張する中、どの児童も堂々と演技を行うことができました。5年生の町音楽会では、合



奏「茶色の小びん」と合唱「ひまわりの約束」を披露しました。5年生は自分達でよりよい発表になるよう意見を出し合いながら創り上げている姿が印象的でした。どちらの学年も行事を通して、仲間と同じ目標に向かっ

て協力して取り組むことの大切さを学ぶことができたことでしょう。

7月は1学期の締めくくりの時期となります。子どもたちが「やりきった!」という確かな充実感を持って夏休みを迎えられるよう、教職員一同、学習と生活の両面で、一人ひとりの歩みを最後まで落ち着いて丁寧に支えてまいります。ご家庭でも、夜更かしを避け「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活リズムを整えることにご協力いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。